I-O DATA

Rec-ON

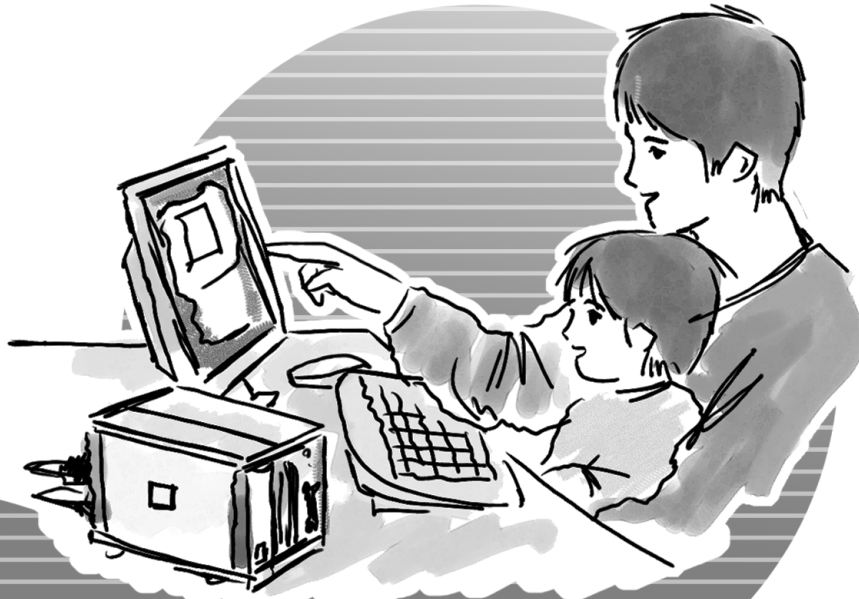
HARD DISK VIDEO RECORDER

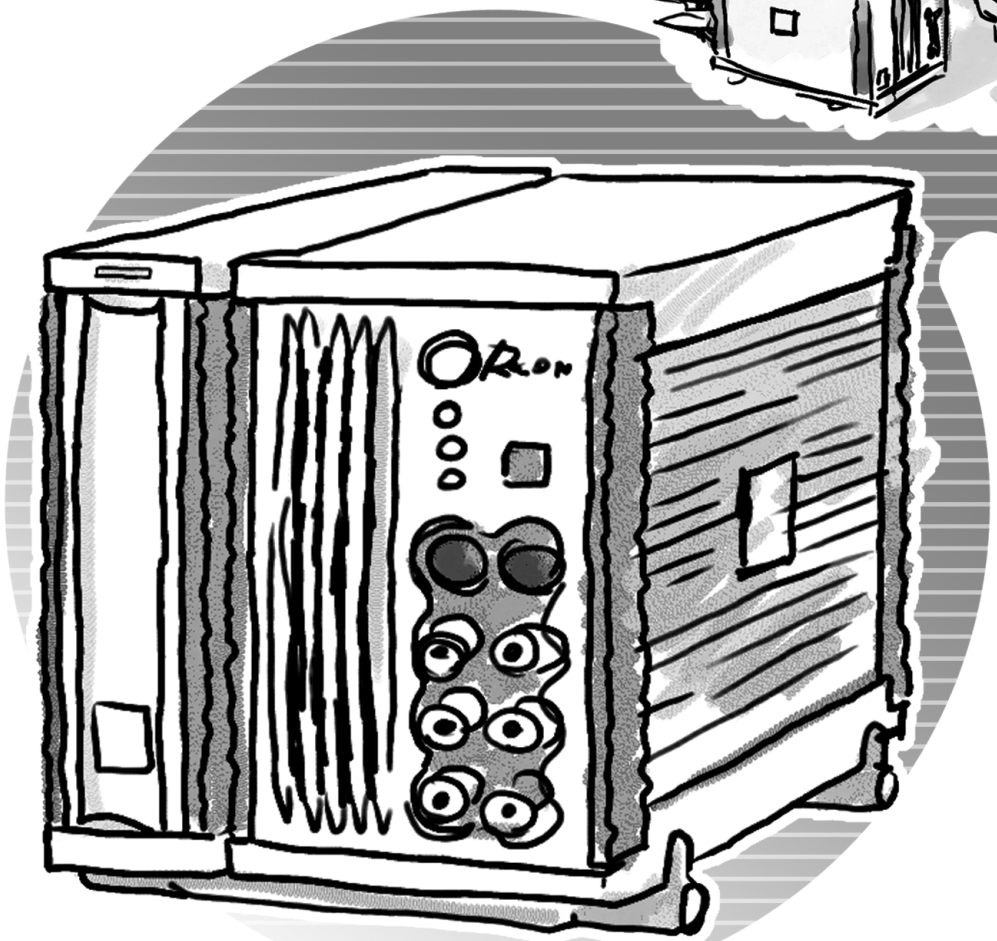
ハードディスク・ビデオレコーダー

VR-HDAシリーズ 取扱説明書

# PC操作編

本書ではRec-Onをパソコンとつなぎ、ファイルを移動する方法などを説明しています。別冊の「TV接続編」を先にお読みください。





124451-01

**【本書内で使用する言葉の意味】**

| 呼び方 | 意　味 |
|---|---|
| **Windows XP** | Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および<br>Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System |
| **Windows Me** | Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System |
| **Windows 98 SE** | Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System |
| **Windows Me/98 SE** | Windows Me、Windows 98 SE の総称 |
| **Windows 2000** | Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System |
| **Windows** | Windows Me、Windows 98 SE および Windows 2000 の総称 |

**【ご注意】**

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
5) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
6) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
7) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
10) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
11) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 落雷の恐れがある時は、パソコンおよび本機の電源を切り、必ず本機からアンテナを取り外し、AC アダプタをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
16) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。


- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

# もくじ

## つなぐ前に確かめる

もくじ……1
動作環境を確かめる……2

## 準備する

つなぐ……3
インストールする……8
チャンネルを合わせる……9

## 使ってみよう

予約する……10
インターネットで予約をする……11
i-mode、J-SKY、EZweb で予約をする……12
タイトルをパソコンへ転送する……13
ビデオを編集する……14
ソフトウェアの入手……15

## 高速転送ケーブルを使う

高速転送ケーブルを使う……16

**本機をパソコンとつなぐと以下のようなことができます。**

### 番組表から予約録画！

インターネット上のテレビ番組情報サイトの番組表を利用して、テレビ番組の録画が手軽に行えます。

（11 ページ参照）

### パソコンに転送可能

Rec-On 上の番組ファイルをパソコン上へコピーできます。

（13 ページ参照）

### i-mode、J-SKY、EZweb で予約録画ができる

外出して予約し忘れたことに気付いても大丈夫。

添付の reserMail を使えば i-mode、J-SKY、EZweb で簡単予約ができます。（12 ページ参照）

**●パソコン上で下記のようなことはできません。**

・Rec-On 内のタイトルや予約情報の削除、変更などはできません。
・Rec-On 内のタイトルを直接再生することはできません。
・パソコン上で予約した内容を、パソコンで変更することはできません。（予約の変更/削除は Rec-On で行ってください。）

# 動作環境を確かめる

**本機をパソコンとつなぐ前に、以下の環境が整っていることをご確認ください。**

## つなぐことができるパソコン

・USB ポートを搭載した NEC　PC98-NX シリーズ
・USB ポートを搭載した DOS/V マシン
　（弊社では、OADG 加盟メーカーの DOS/V マシンで動作確認を行っております。）

●高速転送時に必要な環境
・USB 2.0 ポートを搭載した NEC　PC98-NX シリーズ
・USB 2.0 ポートを搭載した DOS/V マシン

## 使えるOS

・日本語 Windows XP
・日本語 Windows 2000
・日本語 Windows Me
・日本語 Windows 98 Second Edition

## 動作環境

CPU：Pentium Ⅱ/Celeron 350MHz 以上
メモリ：64M バイト以上
ハードディスク：Rec-On 内のデータサイズと同等以上
グラフィックアクセラレータ：VRAM4M バイト以上を搭載したもの
DirectX6.0 以上：Rec-On CD-ROM の ¥DirectX81¥DXSETUP を実行するとインストールできます。
サウンドカード：音声再生時に必要
CD-ROM ドライブ：アプリケーションのインストール時に必要
Internet Explorer 4.0 以降がインストールされていること

## おすすめの環境

CPU、メモリ：ご使用になられるビデオ編集アプリケーションの推奨環境に依存します。

# つなぐ

**以下の方法で、本機とパソコンをつなぎます。**

注意

**●高速転送ケーブルを使用する場合は、【高速転送ケーブルを使う】（16 ページ）をご覧ください。**
**●次の条件のパソコンをご使用の場合は、「Rec-On　CD-ROM」の内容を、あらかじめパソコンのハードディスクにコピーする必要があります。**

**「USB ポートが 1 つのみで、CD-ROM ドライブを USB 経由で使用する場合」**

この場合は、以下の手順にしたがって「Rec-On CD-ROM」の内容をハードディスクにコピーしてください。
① パソコンのハードディスクに任意のフォルダを作成します。
　例）エクスプローラで C ドライブ（ハードディスクドライブが C ドライブの場合）を選択し、［ファイル］→［新規作成］から［フォルダ］をクリックし、適当な名前をつけます。
② USB の CD-ROM ドライブに「Rec-On　CD-ROM」をセットします。
③ CD-ROM ドライブの内容をすべてコピーします
　例）エクスプローラで E ドライブ（CD-ROM ドライブが E ドライブの場合）を選択し、［編集］→［すべて選択］をクリックします。その後、［編集］→［コピー］をクリックします。
④ ①で作成したフォルダを開き、③でコピーした内容を貼り付けます。
　例）エクスプローラで C ドライブの①で作成したフォルダを選択し、［編集］→［貼り付け］をクリックします。
以上で、コピーは終了です。USB 経由の CD-ROM ドライブを取り外してください。

**以後の記述で「Rec-On CD-ROM」を選択する所（５ページ手順 8、６ページ手順 7、８ページ手順 2）では、①で作成したフォルダを指定してください。また、CD-ROM をセットするように記述している箇所は読み飛ばしてください。**

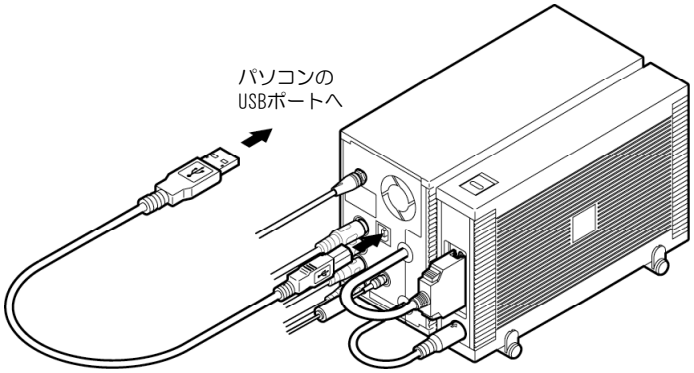
## 1 他の USB 機器（マウス、キーボードを除く）を使用している場合は、すべて取り外してください。

注意

- USB ハブには接続できません。必ず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。
- 他の USB 機器とは併用しないでください。
- 持ち運びの際は、必ず Rec-On の電源を OFF にしてください。

## 2 Rec-On の電源を ON にします。

## 3 Windows を起動し、添付の USB ケーブルを本機とパソコンの USB ポートに接続します。



**ここからは、お使いの OS によって手順が異なります。（ここからは、本製品をパソコンに、初めてつなぐときの操作です。）以下の必要なページのみお読みください。**

**Windows XP/2000 の場合：以下をご覧ください。**

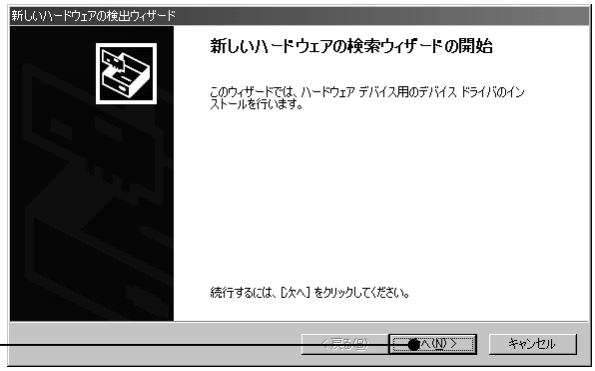
**Windows Me/98 SE の場合　：６ページをご覧ください。**

## Windows XP/2000 の場合

### 4 右のような画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

Windows XP の場合は表示されません。 5 へお進みください。

▼Windows 2000 の場合のみ



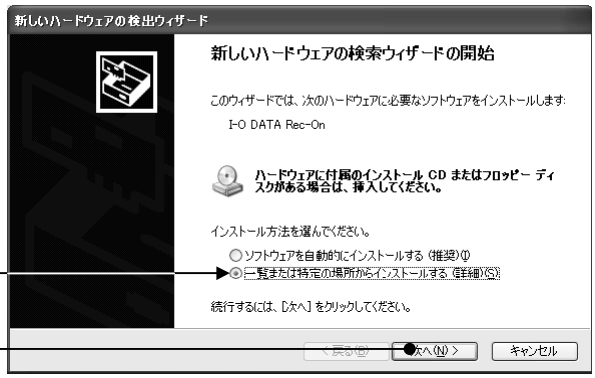

クリック

### 5 以下の対応したものにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。

・Windows XP の場合：「一覧または特定の…」

・Windows 2000 の場合：「デバイスに最適な…」

▼Windows XP の例




チェック

クリック

### 6 「Rec-On CD-ROM」をセットします。

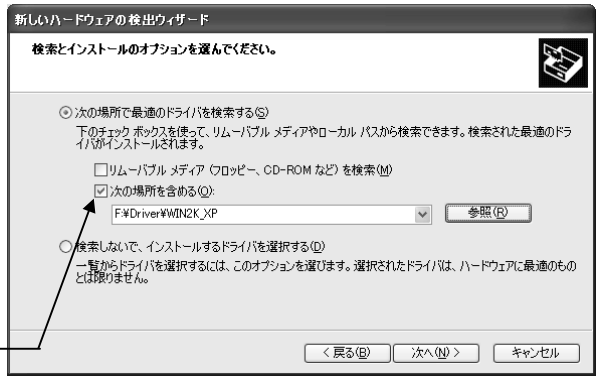
### 7 ・Windows XP の場合

「次の場所を含める」のみにチェックを入れます。

### ・Windows 2000 の場合

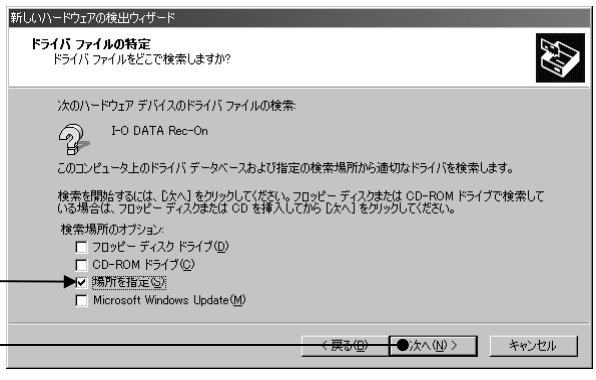
「場所を指定」のみにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。

▼Windows XP の場合




チェック

▼Windows 2000 の場合

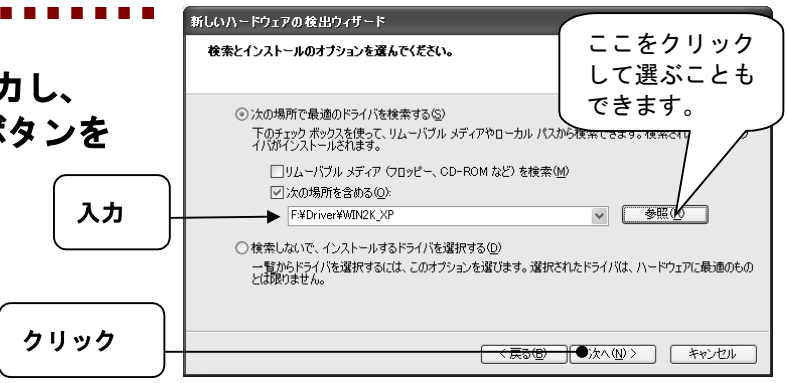



チェック

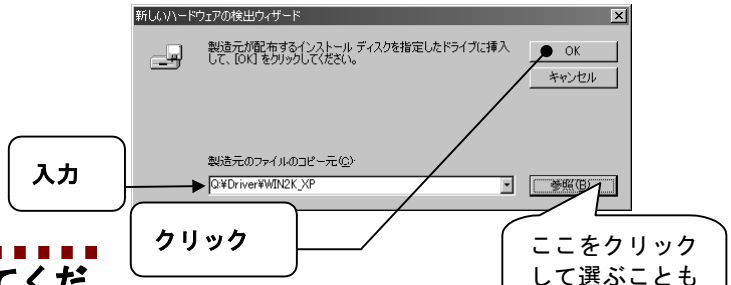
クリック

## 8 CD-ROM ドライブの “Driver¥WIN2K_XP” を入力し、[次へ]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。

▼Windows XP の場合




▼Windows 2000 の場合




## 9 あとは画面の指示にしたがってください。

右のような画面が表示されたら、[続行]ボタンをクリックしてください。

▼Windows XP の例




**正しく接続できていることを確認する**

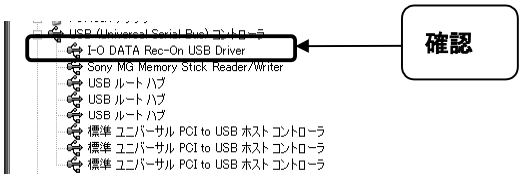
## 10 [デバイスマネージャ]画面で確認します。

①[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
（Windows 2000 の場合は、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。）

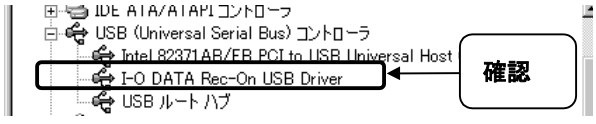
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

③USB コントローラの下に
「I-O DATA Rec-On USB Driver」
が表示されていることをご確認ください。

▼Windows XP の場合




▼Windows 2000 の場合




**以上で接続は完了です。【インストールする】（8 ページ）へお進みください。**

注意

**●確認できない場合は…**

- **接続する USB ポートを変えてみてください。**
- **Rec-On の電源が入っていることをご確認ください。**

## Windows Me/98 SE の場合

### 4 右のような画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

Windows Me の場合は表示されません。 5 へお進みください。

▼Windows 98 SE の場合のみ




クリック

### 5 以下の対応したものにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。

・Windows Me の場合：「ドライバの場所を指定…」
・Windows 98 SE の場合：「使用中のデバイスに…」

▼Windows Me の例



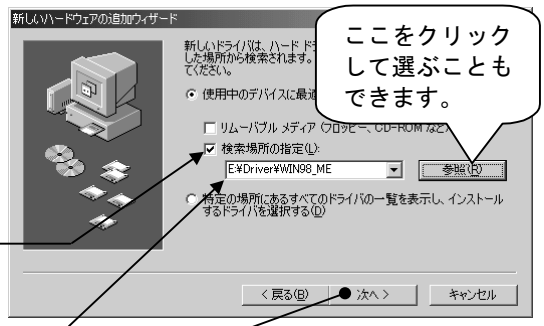

チェック

クリック

### 6 「Rec-On CD-ROM」をセットします。

### 7 「検索場所の指定」のみにチェックを付け、CD-ROM ドライブの“Driver¥WIN98_ME”を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

▼Windows Me の場合




チェック

入力

クリック

▼Windows 98 SE の場合




チェック

入力

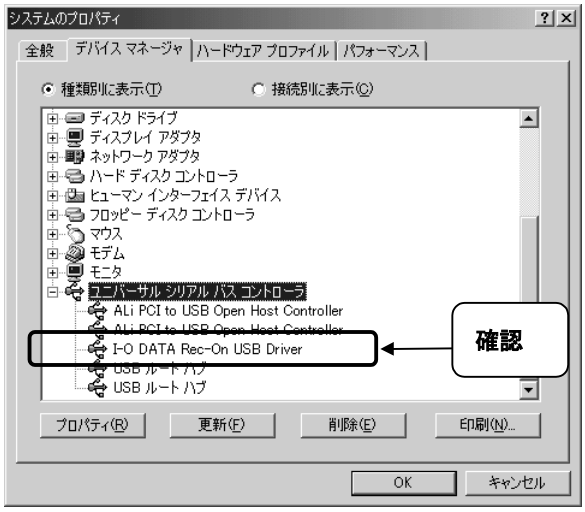
クリック

### 8 後は画面の指示にしたがってください。

## 正しく接続できていることを確認する

### [デバイスマネージャ]画面で確認します。

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
②[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
③ユニバーサル シリアルバス コントローラ下に
「I-O DATA Rec-On USB Driver」
が表示されていることをご確認ください。




**以上で接続は完了です。【インストールする】（次ページ）へお進みください。**

注意

**●確認できない場合は…**
- **接続する USB ポートを変えてみてください。**
- **Rec-On の電源ランプが点灯していることをご確認ください。**

# インストールする

以下の手順で、添付のCD-ROMからRec-Onユーティリティをインストールします。

## 1 「Rec-On」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

## 2 CD-ROMの[Rec-On S シリーズ]→[Setup]を起動します。

[マイコンピュータ]からCD-ROMのアイコンを開き、[Rec-Onユーティリティ]フォルダ内の[Setup]をダブルクリックしてください。

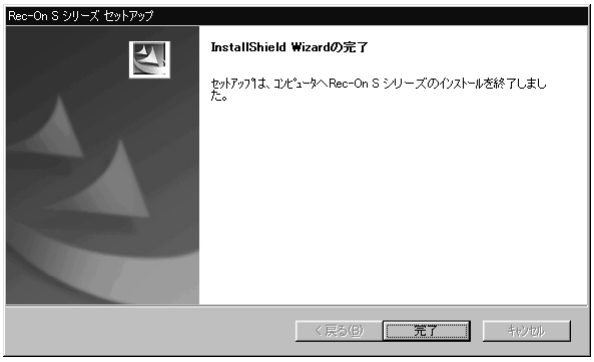



## 3 インストーラーが起動します。

後は、画面の指示にしたがってください。




## 4 右の画面でインストールは完了です。



# チャンネルを合わせる

以下の手順で、チャンネルを合わせます。

## 1 [Rec-On チャンネル設定]を起動します。

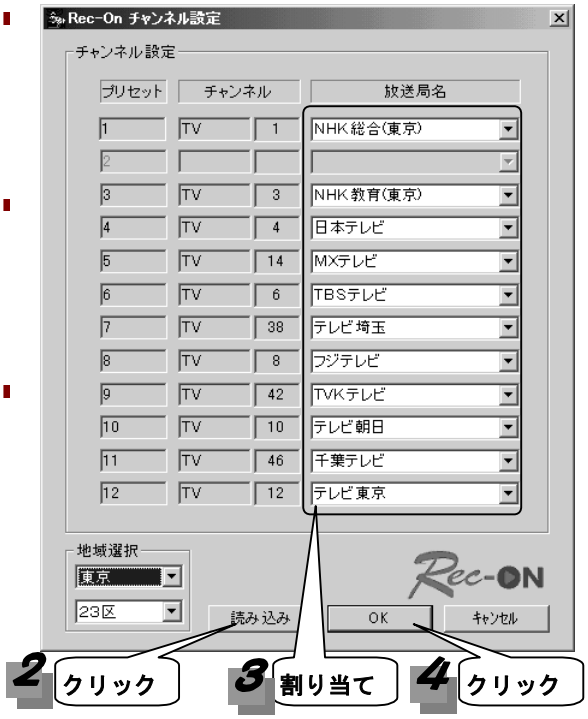
[スタート]→[（すべての）プログラム]→[Rec-On S シリーズ]→[Rec-On チャンネル設定]を起動します。
Rec-On チャンネル設定画面が表示されます。

Rec-On 本体がテレビアンテナに接続されている必要があります。

## 2 [読み込み]ボタンをクリックします。

## 3 各チャンネルに[放送局名]を割り当てます。

## 4 [OK]ボタンをクリックします。




注意

- Rec-On 本体のチャンネル設定を変更したときは、[読み込み]ボタンを再度クリックしてください。（変更したチャンネル設定を読み込みます。Rec-On 本体のチャンネル設定と、同じ設定でないと、正常に動作しない場合があります。）
- Rec-On 本体のチャンネル設定で、[チャンネルとばし]を行っている場合、そのチャンネルは表示されません。

以上でチャンネル設定は終了です。

# 予約する

**パソコン上から録画の予約をします。**

## 1 [Rec-On 予約ウィザード]を起動します。

[スタート]→[(すべての)プログラム]→[Rec-On S シリーズ]→[Rec-On 予約ウィザード]を起動します。
Rec-On 予約ウィザード画面が表示されます。

**Rec-On 本体がテレビアンテナに接続されている必要があります。**

## 2 画質とチャンネルを選び、[次へ]ボタンをクリックします。

**“LP” “SP” “HQ”から選びます。**
**（詳しくは、別冊の TV 接続編をご覧ください。）**

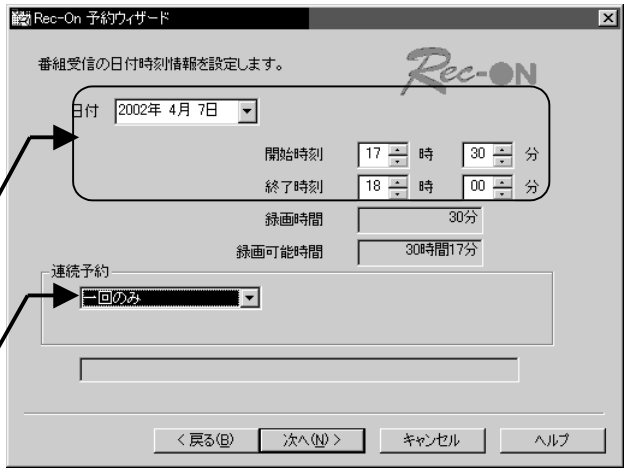
**チャンネル（放送局名）を選びます。**
※Rec-On 本体のチャンネル設定で、[チャンネルとばし]を行っている場合、そのチャンネルは表示されません。




## 3 録画の日付時刻、連続予約を決め、[次へ]ボタンをクリックします。

**録画の“日付” “開始時刻” “終了時刻”を決めます。**

**連続予約を選びます。**
**“一回のみ”以外を選択すると、[更新録画]チェックボックスが表示されます。**
**前回録画した内容に、上書きして録画する場合は、チェックを付けてください。**




## 4 予約設定を確認し、[完了]ボタンをクリックします。

変更したい場合は、[戻る]ボタンをクリックします。
予約情報は Rec-On に保存されますので、パソコンの電源を切っても予約録画は実行されます。




**以上で予約は完了です。**

正しく予約できているかを確認したいときは、リモコンの予約確認ボタンを押して、テレビ画面（Rec-On 本体）で確認してください。

# インターネットで予約する

**インターネットのテレビ番組情報サイト iEPG（Internet Electronic Program Guide）で iEPG 録画を実行すると、お手軽にテレビ番組の録画予約ができます。**

## 1 [テレビ番組表(iEPG)]を起動します。

[スタート]→[(すべての)プログラム]→[Rec-On S シリーズ]→[テレビ番組表]を起動します。
インターネットのテレビ番組表に接続します。

- **Rec-On 本体がテレビアンテナに接続されている必要があります。**
- **パソコンがインターネットに接続可能である必要があります。（Internet Explorer 4.0 以降がインストールされている必要があります。Netscape では動作しません。）**

## 2 インターネットサイトで iEPG 予約を実行します。

⇒自動で「Rec-On 予約ウィザード」が起動します。
方法はインターネットサイトの手順にしたがってください。




## 3 画質を選び、[次へ]ボタンをクリックします。

チャンネルは選択済みです。

**“LP” “SP” “HQ”から選びます。**
**（詳しくは、別冊の TV 接続編をご覧ください。）**




## 4 連続予約を決め、[次へ]ボタンをクリックします。

日付、時刻は設定済みです。

**連続予約を選びます。**
**“一回のみ”以外を選択すると、[更新録画]チェックボックスが表示されます。**
**前回録画した内容に、上書きして録画する場合は、チェックを付けてください。**




## 5 予約設定を確認し、[完了]ボタンをクリックします。

変更したい場合は、[戻る]ボタンをクリックします。
予約情報は Rec-On に保存されますので、パソコンの電源を切っても予約録画は実行されます。

**以上で予約は完了です。**

正しく予約できているかを確認したいときは、リモコンの予約確認ボタンを押して、テレビ画面（Rec-On 本体）で確認してください。

# i-mode、J-SKY、EZweb で予約する

**添付の reserMail を使うと、外出先などから i-mode、J-SKY、EZweb で予約録画をすることができます。**

reserMail（リザメール）は、遠隔録画予約サービスソフトウェアです。
i-mode、J-SKY、EZweb 対応の携帯電話で、テレビ番組ガイド「i テレビ」、「アイラテ」、「iTV」の簡単操作で、外出先からパソコンへ録画予約ができます。

**・使用方法などについては、「Rec-On CD-ROM」内のオンラインマニュアル（PDF）をご覧ください。**
**（reserMail オンラインマニュアルは CD-ROM の ¥resermail¥resermail.pdf をご覧ください。**
**オンラインマニュアルを見るためには、Adobe AcrobatReader が必要になります。）**
**・予約する際は、reserMail を常駐させておく必要があります。**

**「reserMail」に関するお問い合わせ**

**●お問い合わせ先**
**ADCテクノロジー株式会社**
**メールアドレス　　support@epoint.co.jp**

# タイトルをパソコンに転送する

**Rec-On に録画されているタイトルをパソコンにコピーし、パソコン上で再生や編集をすることができます。**

## 1 [Rec-On エクスプローラ Speedy]を起動します。

[スタート]→[(すべての)プログラム]→[Rec-On S シリーズ]→[Rec-On エクスプローラ Speedy]を起動します。
Rec-On エクスプローラ画面が表示されます。

注意

**コピーの前に、パソコンで「レジューム」「ハイバネーション」「スタンバイ」を行わないように、設定しておいてください。**

## 2 自動で Rec-On の録画情報を取得します。

取得されない、または再取得したい場合は、メニューバーの[Rec-On]→[録画情報の取得]をクリックします。
→Rec-On に録画されているタイトルが表示されます。

注意

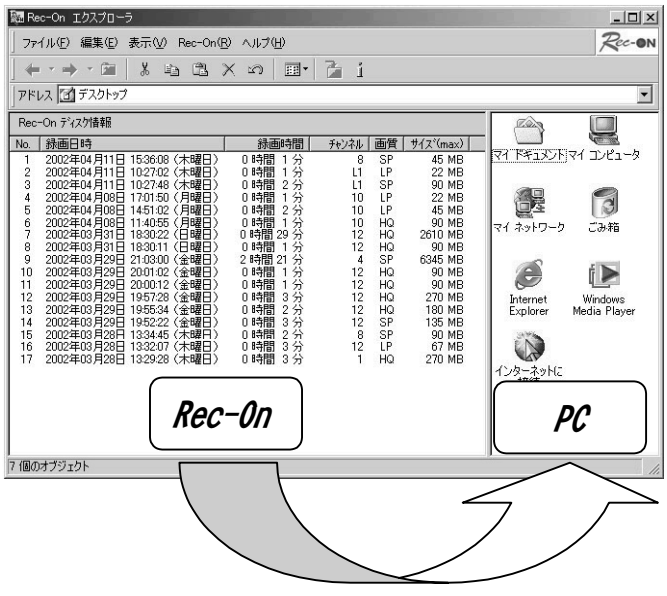
- **パソコン ⇒ Rec-On のコピーはできません。**
- **コピー中は予約録画が中止されます。また、すべての Rec-On の操作はできません。**
- **Rec-On が再生中/録画中/タイムシフト中/メニューやリストを表示中の場合は、コピーできません。**
- **パソコンに、コピーするタイトルと同容量の空きが必要です。**
- **「Rec-On エクスプロ―ラ」に表示されている“サイズ”の数値は目安です。**
- **コピー時間の目安**
  **(1 時間録画したタイトルの場合)**

| | USB 2.0 | USB 1.1 |
|---|---|---|
| LP：約 6 分 40 秒 | 約 30 分 | |
| SP：約 10 分 | 約 60 分 | |
| HQ：約 20 分 | 約 90 分 | |

- **転送後の映像サイズ**
  **LP：352×480**
  **SP：720×480**
  **HQ：720×480**
- **お使いのパソコンのハードディスクが NTFS 以外のフォーマット形式の場合、制限により 4G バイト以上のファイルをコピーすることはできません。**
  **(Windows 98 SE の場合、2G バイト以上のファイルを使用できません。)**
  **例) 6G バイトのファイルをコピーすると、最初から 4G バイトまでのデータしかコピーできません。**

## 3 転送したいタイトルをドラッグ＆ドロップします。

→パソコン上にタイトルをコピーします。




**ドラッグ＆ドロップ**

→コピーしたタイトルをパソコン上で再生や編集することができます。ただし、添付の Ulead VideoStudio がインストールされている必要があります。コピーしたタイトルを編集したい場合は次ページをご覧ください。

# ビデオを編集する

**添付の Ulead VideoStudio を使うと、録画したビデオの編集などができます。**

### ◆ ビデオ編集ソフト「日本語版 Ulead VideoStudio」

分かりやすいユーザーインターフェイスと最新技術により、経験のない方にも簡単にビデオ編集をお楽しみいただけます。MPEG-2 の編集にも対応し、簡単に DVD ビデオに準拠した MPEG-2 ファイルを作成することができます。さらにタイトル、3D 効果、フィルタを使えばプロフェッショナルなムービーも自在に作成できます。

### ◆ 静止画編集ソフト「日本語版 Ulead PhotoImpact」

画像編集と Web ページ作成の両機能を備えた初めてのイメージエディタです。

直感的にこのソフトのみで Web グラフィックとフォトレタッチを完成でき、Web に特化したイメージ編集機能がそろっているので、初心者でもプロのような作品をすぐに作成できます。

**使用方法などについては、Ulead VideoStudio、Ulead PhotoImpactCD-ROM 内のオンラインマニュアルやヘルプをご覧ください。**
**VideoStudio のオンラインマニュアル： ¥UVS6¥Document¥Manual¥Japanese 内の VStudio6_OEM.pdf**
**PhotoImpact のオンラインマニュアル： ¥UPI7¥Document¥manual¥Japanese 内の PI-7 MANUAL.PDF**

**「Ulead VideoStudio」,「Ulead PhotoImpact」に関するお問い合わせ**

**●お問い合わせ先**
**株式会社ユーリードシステムズ株式会社　ユーザーサポート係**
**TEL　03-5491-5662**
**受付時間　10:00～12:00 13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）**
**インターネット http://www.ulead.co.jp/**

# ソフトウェアの入手

**本製品に添付されているソフトウェアの最新バージョンはホームページからダウンロードできます。**

注意

- **添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。**
- **インターネットによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。**

## インターネット

下記のサポート・ライブラリからダウンロードしてください。

**インターネット　http://www.iodata.jp/lib/**

# 高速転送ケーブルを使う

**本製品添付の高速転送ケーブルを使うことにより、USB 2.0 での高速転送が可能になります。USB 2.0 での転送を行うためには、ご使用のパソコンに USB 2.0 ポートが必要です。**

## ●高速転送ケーブルをインストールする（Windows Me/98 SE のみ）

Windows Me、Windows 98 SE で初めて使う場合は、以下のインストールが必要です。Windows XP、Windows 2000 でお使いの場合は、インストールの必要はありません。次ページへお進みください。

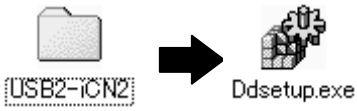
注意

**ここではまだ、高速転送ケーブルをつなげないでください。**

### 1 「Rec-On」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

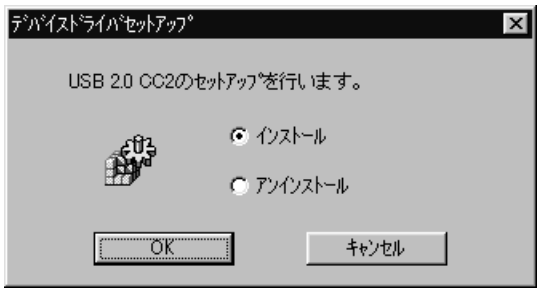
### 2 CD-ROM の[USB2-iCN2]→[Ddsetup.exe]を起動します。

[マイコンピュータ]から CD-ROM のアイコンを開き、[USB2-iCN2]フォルダ内の[Ddsetup.exe]をダブルクリックしてください。




### 3 [インストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

**ドライバを削除するときは、ここで[アンインストール]を選択して、[OK]ボタンをクリックします。**




### 4 [OK]ボタンをクリックして、インストールは終了です。




次ページへお進みください。

# 高速転送ケーブルを使う（つづき）

## ●高速転送ケーブルをつなぐ

下記のように接続してご使用ください。

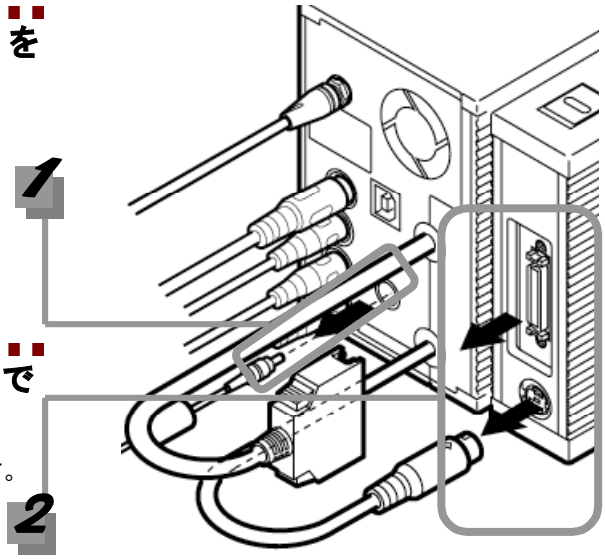
注意

・USB ハブには接続できません。必ず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。
・他の USB 機器とは併用しないでください。

**1** **Rec-On の電源を切り、AC アダプタを取り外します。**

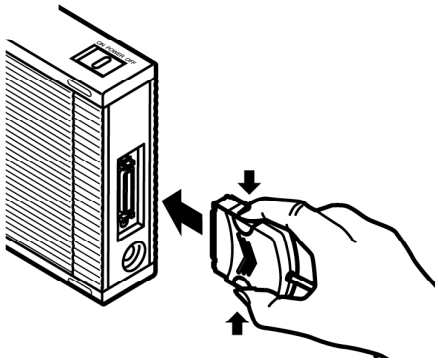
**2** **ハードディスクユニットにつないでいるケーブルを取り外します。**

HDD ケーブルと HDD 電源ケーブルを取り外します。

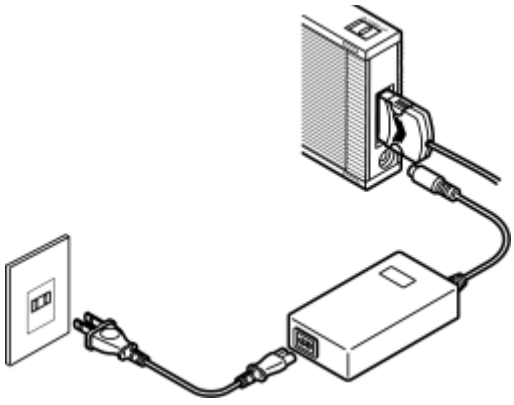



**3** **ハードディスクユニットの HDD 端子に、添付の高速転送ケーブルをつなぎます。**

両脇を押さえながら、まっすぐに差し込み、軽く引っ張って抜けないことを確認します。



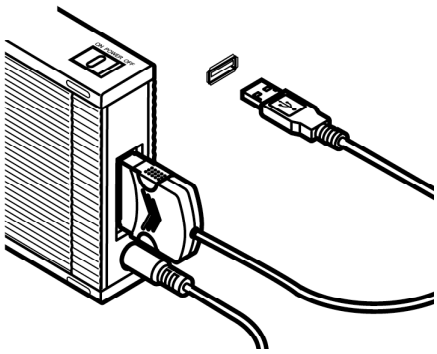
**4** **ハードディスクユニットの HDD 電源端子に、添付のハードディスクユニット用 AC アダプタをつなぎます。**



# 高速転送ケーブルを使う（つづき）

## 5 高速転送ケーブルの USB コネクタをパソコンの USB 2.0 ポートに差し込みます。

このとき、「新しいデバイスがみつかりました」などのメッセージが表示され、自動的にドライバがインストールされる場合があります。



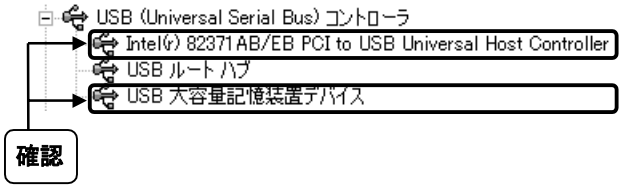
## ●接続の確認をする

高速転送ケーブルの接続が、お使いのパソコンで認識されていることを確認します。

### Windows XP/2000 の場合

**[デバイスマネージャ]画面で確認します。**

①[スタート]→[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
（Windows 2000 の場合は、[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。）
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
③USB コントローラの下を確認します。
1)USB コントローラのドライバを確認します。
2)[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認します。
確認できれば、高速転送ケーブルは認識されています。




確認

**●USBコントローラに［!］が付いている**
→パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

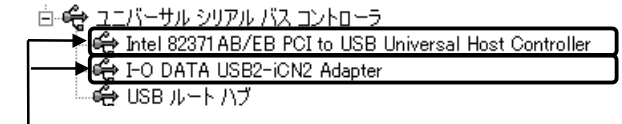
**●［USB大容量記憶装置デバイス］に［!］が付いている**
→接続と電源をご確認ください。

※USBコントローラは、環境により異なります。
通常、「～USB～Controller」という名前になっています。
※USB コントローラが２つ以上ある場合は、すべての USB コントローラを確認してください。

### Windows Me/98 SE の場合

**[デバイスマネージャ]画面で確認します。**

①[マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
②[デバイスマネージャ]タブをクリックします。
③USB コントローラの下を確認します。
1)USB コントローラのドライバを確認します。
2)[I-O DATA USB2-iCN2 Adapter]を確認します。
確認できれば、高速転送ケーブルは認識されています。




確認

**●USBコントローラに［!］が付いている**
→パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

**●［I-O DATA USB2-iCN2 Adapter］に［!］が付いている**
→高速転送ケーブルを再インストールしてください。

※USBコントローラは、環境により異なります。
通常、「～USB～Controller」という名前になっています。
※USB コントローラが２つ以上ある場合は、すべての USB コントローラを確認してください。

これで、接続は完了です。パソコンへの転送は、RecOn エクスプローラ Speedy で行います。
詳しくは、【タイトルをパソコンに転送する】（13 ページ）をご覧ください。
（RecOn エクスプローラ Speedy をインストールしていない場合は、【インストールする】（8 ページ）をご覧ください。）

# 高速転送ケーブルを使う（つづき）

## ●パソコンから高速転送ケーブルを取り外す

パソコンの電源を切ったあとは、高速転送ケーブルはそのまま取り外すことができます。
パソコンの電源が入っているときに、高速転送ケーブルを取り外す場合は、下記の方法にしたがってください。

### 1 タスクトレイのアイコンをクリックします。

▼Windows XP の場合



▼Windows 2000 の場合



▼Windows Me/98 の場合



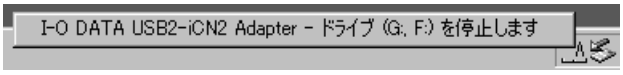
### 2 表示されたメニューをクリックします。

複数の USB 機器を接続している場合は、
ドライブ文字で区別します。

▼Windows XP の場合




▼Windows 2000 の場合



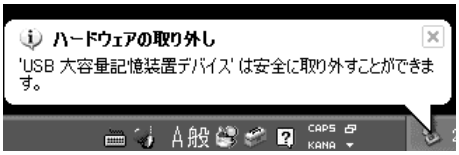

▼Windows Me/98 の場合




### 3 高速転送ケーブルを取り外します。

Windows 2000/Me/98 の場合は、
[OK]ボタンをクリック後、取り外してください。

▼Windows XP の場合




▼Windows 2000 の場合




▼Windows Me/98 の場合



Rec-On(ＰＣ操作編) 取扱説明書
2002.Nov.18　124451-01
発　行　　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。